

ビッグデータ解析からみえてくる「治す力」

済生会熊本病院医療情報調査分析研究所



ヒトはなぜ治るのかという設問は広く深い。栄養だ、筋肉だ、手術の腕だ、併存症の有無など様々だ。

ただ個々の治療において何が最も重要度が高いかという複雑に絡んだ設問には、われわれの脳と言うコンピューターでは解けない。ここはビッグデータを用いて高度な解析手法を駆使する以外にない。AMEDから委託されたクリニカルパスの電子化と、ベンダーや病院を越えてデータを集め統合的な解析をするというePath Project(2018-2021)では8疾患のひな型パスを作成し、データを収集、機械学習による解析を進めてきた。講演ではその興味深い結果を報告したいと思います(講師談)。

支部熊本県済生会 支部長

済生会熊本病院 名誉院長

医療情報調査分析研究所長

副島 秀久 氏

(そえじま ひでひさ 氏) 1975年3月 熊本大学医学部 卒業、熊本大学医学部 泌尿器科入局。1981年3月 熊本大学大学院 修了、熊本大学大学院 泌尿器科助手。1986年4月 アメリカ ミシガン大学 腎生理学教室留学。1988年4月 熊本大学医学部泌尿器科 講師。1989年12月 済生会熊本病院 人工透析科医長として赴任。1991年4月 済生会熊本病院 腎泌尿器センター部長。2001年1月 済生会熊本病院 管理運営部長。2002年11月 済生会熊本病院 副院長 兼 TQMセンター長。2009年7月 済生会熊本病院 院長。2017年4月 支部熊本県済生会 支部長。2017年6月 済生会熊本病院 名誉院長。2021年4月 済生会熊本病院 医療情報調査分析研究所 所長。現在に至る

2022年8月19日(金) 19:00 ~ 20:30

WEB・会場のハイブリッド開催

WEB

Zoomウェビナー

会場

熊本市国際交流会館4F 第3会議室

(熊本市中央区花畑町4-18) ※定員40名(先着順)

対象

医師、歯科医師及び医療スタッフ

事前申込制・参加費無料

お申込みはこちらから

8/17(水)17時まで

<http://bit.ly/3A7y5H9>

QRコードをスマホ等で読み取って必要事項を入力のうえお申込みください。QRコードからのお申込みができない場合は、お電話でも受付いたします。

主催：一般社団法人熊本県保険医協会 後援：公益社団法人熊本県医師会

TEL：096-385-3330 Email：kumamoto-hok@doc-net.or.jp

LINE公式アカウント
友だち募集中!